

2 次世代を担う子どもたちが豊かな学校生活を送るために

- (1) 磐田市コミュニティ・スクールの活動の現況について伺う。また、方向性と子どもの未来像をどう描いているのか伺う。
- (2) 小中一体校構想が打ち出された。建物の老朽化の解消以外に、磐田市が求める教育理念、磐田市の特徴、財政根拠について伺う。今後少子化が進む中、施設規模の見込みを伺う。
- (3) 小学校1年生が学校の和式トイレに戸惑っていると聞く。現況と洋式トイレの普及状況、今後の計画を伺う。また、臭気対策についても伺う。
- (4) 最近の異常気象の中、小・中学校の空調設備の現況と今後の計画を伺う。特に夏休みの補習や部活動における状況と健康面での配慮は。
- (5) 現在の磐田地区の自校式給食を含め、今後の磐田市の給食方式の方向性を伺う。
- (6) 夏休み明け授業が始まる9月1日に自殺する子どもが年間通じて最も多くなる。この時期、子どもの見守りを徹底する取り組みが各地で紹介されているが、磐田市はどうか。また、磐田市の生徒や保護者の相談体制の現況と課題を伺う。